

【西淀川区】 (受託者等:街角企画株式会社・有限会社OM環境計画研究所・公益財団法人公害地域再生センター 地活協事業推進共同企業体)

(評価基準)

S: 各区の計画に基づいた支援内容や目標の水準を大幅に上回っている。

A: 各区の計画に基づいた支援内容や目標の水準を上回っている。

B: 各区の計画に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。

C: 各区の計画に基づいた支援内容や目標の水準を下回っている。

1 全体評価

	(上段) 支援状況・効果・今後の改善策 (下段) 上段に対する区の評価・意見	
全体評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ○会計担当者や役員の交代等体制の変化があつたにもかかわらず、昨年度の経験を生かし、企画の立案や事業運営の支援につなげた点は評価できる。 ○広報紙において地域活動協議会事業の紹介記事作成を支援し、活動等について広く住民に周知できたと思われる。今後は町会加入オンラインシステムの周知等課題である町会加入促進への支援等にもつなげることができる手法の展開を期待する。 ○会計の効率化については地域のニーズに合わせたきめ細やかな支援により、さらなる負担軽減を進めていくことを期待する。

2 支援の内容及び効果等

事業者選定時における 企画提案(事業計画書)の概要	(上段) 支援状況・効果・今後の改善策 (下段) 上段に対する区の評価・意見	
ア 各地域が町会加入促進に取り組むための支援	A	<ul style="list-style-type: none"> ○モデル地域(竹島・出来島・千舟)では、マンション等に窓口を作り、加入希望者は随時対応できるような状態となったこと、また、実際に新規加入者の獲得につながったことは評価できる。今後は他地域へのさらなる展開を期待する。 ○町会加入申込オンラインシステムの整備に関しては、町会エリアの確認・システム業者との調整・町会ごとに異なる町会費や加入ルールの取りまとめ・申込後の町会役員での対応方法の協議など、14地域すべてにおいて町会役員等と調整し、年度内にリリースできたことは評価できる。今後はシステムのさらなる周知や利用者目録でのブラッシュアップを期待する。
イ 若い世代など幅広い市民参画の促進、地域における担い手育成や人材育成への助言・指導	B	<ul style="list-style-type: none"> ○一部の地域でチラシやパンフレット等で地活協の認知度向上につながる支援を実施できたことは評価できる。 ○地域の事業を支援し、主に青年層の参加者が増えたことは評価できる。 ○今後は新たな担い手の確保につながる支援を継続して実施されることを期待する。
ウ 幅広い世代の住民の地域活動への参加・参画を促すため、事業の効果的な実施を支援	B	<ul style="list-style-type: none"> ○イベントを通じファミリー層や若い世代に対し、事業の参加者や担い手の増加に向けた取組みができたことは評価できる。 ○今後も事業継続又は新たな事業を支援し、地活協の認知を拡大させることを期待する。
エ 多様な地域活動との連携・協働に向けたネットワークづくりへの助言・指導・企画運営	B	<ul style="list-style-type: none"> ○一部の地域で役員交代等体制の変化があつたにもかかわらず、事業や組織の再編ができたことは評価できる。他地域でも機会を捉えて積極的に支援を行ってほしい。
オ 自主財源の獲得に向けた情報提供や申請等手続きの助言・指導	B	<ul style="list-style-type: none"> ○既存の地域集会所の運営が、支援により効率化できたことは評価できる。 ○新たな事業で自主財源獲得につながる取組みができたことは評価できる。今後も地域の自主財源の現状に基づいた具体的な支援を期待する。
カ 地域が地域課題をビジネス手法で解決するための情報提供や、専門相談機関等への連絡・調整	B	<ul style="list-style-type: none"> ○一部地域で助言により課題解決に向けた体制作りが進められたことは評価できる。 ○支出削減策等さらなる積極支援を期待する。
キ 地域団体間の連携・協働に向けた支援や、開かれた組織運営、会計等の透明性確保に向けた助言・指導【全地域必要と思われる支援】	B	<ul style="list-style-type: none"> ○地活協補助金会計処理において、説明会を開催し、地域会計担当者への説明等ができたことは評価できる。 ○地域担当者の交代に伴う引き継ぎ支援を行う等地域が必要とする支援を見極め対応しており、地域の会計処理や事務処理などがスムーズに運営できたことは評価できる。 ○地域担当者の困りごとや質問等に対応し、会計担当者のスキルアップにより会計事務負担の分散化が図れたことは評価できる。
ク 区広報紙、区ホームページにおいて各地域活動協議会の継続的な活動紹介の実施	B	<ul style="list-style-type: none"> ○掲載回数の増加により、掲載時期に合わせた情報や写真などの収集を行ったことは評価できる。 ○今後は広報紙の掲載に合わせ、地域のSNS等の更新支援を期待する。
ケ NPO等法人化に向けた情報提供や申請手続きの助言・指導	B	<ul style="list-style-type: none"> ○地活協役員においては、法人化などのメリット、デメリットについては理解しており、特別な支援は必要ないと考えているが、必要性が生じた際に、タイミングを逸さないよう注意してほしい。
コ 区内の地域活動協議会等の情報交換や連携の促進	B	<ul style="list-style-type: none"> ○地域活動協議会会長会及び区との支援方針会議については、すべて積極的に参加しており、地域ごとに詳細な情報の共有が行われている。 ○会計処理の勉強会や補助金説明において、区より必要な説明を行い、まちセンがアドバイスをを行うという構図が確立されており、地域の予算・決算事務において適切な支援が行われていると感じる。最終的な決算処理についても円滑に進むよう期待する。
その他(構成団体へのアンケート結果の分析等)	B	<ul style="list-style-type: none"> ○アンケートについては、数値としては高い基準が示されており、地域活動協議会に求められている役割の認識や自律的な地域課題の解決については以前より継続して取り組んでいると思われる。次年度については、数値目標でなく構成団体ごとの意識や課題を調査し、要因の検証や分析を期待する。